

2013 年度 修士論文題目

1	教会での食事と霊性の涵養に関する考察
2	多宗教の日本社会に生きる教会の意義 包括的福音宣教を担う教会形成
3	詩篇 22 篇における賛美の特質
4	エレミヤ書 31 章 31-34 節の「新しい契約」預言の意味と成就に関する考察
5	民数記 13-14 章における、神の怒りによるさばきと赦し - 聖書神学的考察 -
6	Genesis 3:17-19 in the Fall Narrative (人間の墮落における創世記 3:17-19)
7	永遠のいのちを持つ -ヨハネの福音書を中心に考察-
8	植民地時代の日・韓 YMCA 関係史研究 (1900 年代-1940 年代を中心として)
9	クリスチャンホーム出身者の信仰成長に関する グラウンデッドセオリーを用いた質的研究
10	Interpretation on the Problems of Genesis 15:6
11	宗教教育におけるナラティブ・メソッドの実践と効果に関する質的研究
12	超教派集会のあり方に関する質的研究
13	希望を携えるパストラル・ケア/カウンセリング ——ヘンリ・ナウエンが語る希望に基づいて——
14	キリスト者の労働
15	ヤコブの人生における BRK

旧約聖書領域

詩篇 22 篇における賛美の特質

エレミヤ書 31 章 31-34 節の「新しい契約」預言の意味と成就に関する考察

民数記 13-14 章における、神の怒りによるさばきと赦し - 聖書神学的考察 -

Genesis 3:17-19 in the Fall Narrative (人間の墮落における創世記 3:17-19)

Interpretation on the Problems of Genesis 15:6

ヤコブの人生における BRK

新約聖書領域

永遠のいのちを持つ —ヨハネの福音書を中心に考察—

神学・教会領域

教会での食事と霊性の涵養に関する考察

多宗教の日本社会に生きる教会の意義 包括的福音宣教を担う教会形成

植民地時代の日・韓 YMCA 関係史研究 (1900 年代-1940 年代を中心として)

クリスチャンホーム出身者の信仰成長に関する

グラウンデッドセオリーを用いた質的研究

宗教教育におけるナラティブ・メソッドの実践と効果に関する質的研究

超教派集会のあり方に関する質的研究

希望を携えるパストラル・ケア/カウンセリング

——ヘンリ・ナウエンが語る希望に基づいて——

キリスト者の労働